

オリジナル書き下ろし楽曲を背景に ピコ太郎が日本の名所・名物をリズムカルに紹介！ WAKUWAKU JAPAN 新 TVCM を 7 か国で放送

WAKUWAKU JAPAN 株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 川西将文、以下 WAKUWAKU JAPAN)は、2018年2月22日(木)に、日本番組専門チャンネル「WAKUWAKU JAPAN」が放送開始4周年を迎えたことを記念して、広報大使・ピコ太郎出演の新CMをインドネシア、ミャンマー、シンガポール、台湾、スリランカ、ベトナム、モンゴルの7か国・地域にて放送します。

新TVCMは、ピコ太郎のプロデューサー・古坂大魔王のオリジナル書き下ろし楽曲を背景に、次から次へと日本の名所・名物がリズムカルに紹介され、ピコ太郎がその上で踊るという、ピコ太郎ならではのリズムと映像を融合した内容になっており、WAKUWAKU JAPANが世界へ日本の文化・多彩なエンタテインメントを楽しく届ける世界観を表現しています。

当該CMは3月19日(月)から、WAKUWAKU JAPAN内での放送を皮切りに、放送エリアの7か国・地域で一斉に放送を開始し、930万世帯(3,090万人)にお届けします。また、各国・地域の放送プラットフォームでも放送を順次開始し、より多くの方々へお届けすることでWAKUWAKU JAPANの認知向上に繋がります。

日本の皆さんにもご覧いただけるよう海外での放送に先駆けて、本日3月15日(木)よりWAKUWAKU JAPANのFacebookやYoutubeにて公開します。ぜひご覧ください。

現在アジアで日本コンテンツを放送しているWAKUWAKU JAPANは、イベントや番組出演を通じてピコ太郎と一緒に日本の魅力を世界に届けてきました。今回はTVCMを活用し、より多くの国々へ広く発信していきます。今後もWAKUWAKU JAPAN×ピコ太郎と共に世界中の人々にたくさんのワクワクを届け、日本のファンを増やしていきます。

◆新TVCM情報

■O.A.日:2018年3月19日(月)～

■動画URL: <https://youtu.be/blwX3Q7PEbw>

■コメント動画: <https://youtu.be/CQOJol8Rjlc>



©WAKUWAKU JAPAN

以上

WakuWaku JAPAN

News Release

◆ピコ太郎インタビューコメント抜粋

- 今回のCMでピコ太郎さんがこだわった点を聞かせてください。

音楽は多味(たみ)さん(ピコ太郎の妻)が歌っていますが、カラオケボックスで歌った音楽をそのまま使いました。それに合わせて「WAKUWAKU JAPAN」の振付をつけて、それをみなさんと一緒に覚えて、できればいいかなと思っています。それ以外は一切ありませんね。

あ、もう1個ありました！

いろんな場所に行って、クロマキー(画面合成)で作ったように見えますけど、あれ実際に行っているんですよ。空を飛んでいるシーンがあるじゃないですか、あれ実際飛んでいるんですよ！なので、そういうところの苦勞、そしてクロマキーのきれいさも、見てもらえればいいかなと思います。

とても覚えやすい曲で、覚えやすい振付ですので、何十回も何百回も見てもらえたらうれしいな、というCMになりました。



©WAKUWAKU JAPAN

フルバージョンのインタビューはこちらからご覧ください。

<https://youtu.be/CQQJol8Rjlc>

◆ピコ太郎のプロフィール

1963年7月17日生まれ、千葉県出身のシンガーソングライター。2016年秋、『PPAP』で世界的なブームを巻き起こし、現在の再生回数は1億2千万回を上回る。2017年5月からWAKUWAKU JAPANの広報大使を務めている。

<WAKUWAKU JAPAN 株式会社について>

- ・会社名：WAKUWAKU JAPAN 株式会社
- ・住所：〒107-0052 東京都港区赤坂1-7-1 赤坂榎坂ビル 7F
- ・設立年月日：2015年5月1日
- ・資本金：5,500百万円
- ・代表取締役社長：川西 将文
- ・株主構成：スカパーJSAT 株式会社 60% 株式会社海外需要開拓支援機構 40%

<WAKUWAKU JAPANとは> 公式サイト：<http://www.wakuwaku-japan.tv/>

WAKUWAKU JAPANは、日本のコンテンツを24時間、現地の言葉でお届けする現地の方向けのチャンネルです。放送を通じて、日本の今を各国の視聴者の皆様にお届けし、日本文化や日本の各地域、日本の優れた製品などに対する興味・関心を持っていただくことを期待しています。また、さまざまなプロモーションを通して日本の魅力を体験していただき、日本ブームの創出・拡大に努めてまいります。

■現在チャンネル展開中の国と地域：

インドネシア、ミャンマー、シンガポール、タイ、台湾、スリランカ、ベトナム、モンゴル(計8か国・地域)